

I 推計値の概要

1 農業総産出額（全国推計値）

平成19年の農業総産出額は8兆2,585億円となった。

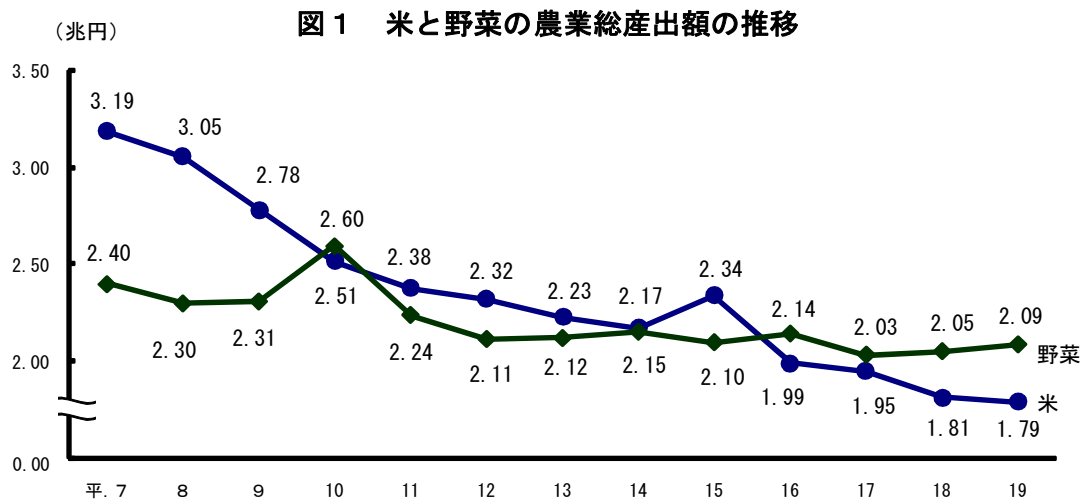
部門別にみると、野菜は2兆893億円で、農業総産出額の25.3%を占めており、昨年に続いて米を上回り、4年連続1位となった。

米は1兆7,903億円で同21.7%、果実が7,557億円で同9.2%、乳用牛が7,311億円で同8.9%を占めている。

表1 農業総産出額（平成19年）

区 分	産 出 額		対 前 年 増 減 率	
	実 額	構 成 比		
	億円	%	%	
農業総産出額	82 585	100.0	…	
うち 米	17 903	21.7	△	1.3
野菜	20 893	25.3		1.9
果実	7 557	9.2	△	2.2
肉用牛	4 847	5.9		1.4
乳用牛	7 311	8.9	△	2.3
豚	5 233	6.3		5.1
鶏	6 755	8.2		2.6

注：乳用牛には生乳、鶏には鶏卵、ブロイラーが含まれる。



(1) 耕種部門

耕種部門の産出額は5兆7,196億円（総産出額に占める構成比69.3%。以下各部門とも同じ。）となった。

- ア 米の産出額は1兆7,903億円（同21.7%）で、前年に比べ1.3%減少した。
これは、価格が低下したことなどによる。
- イ 野菜の産出額は2兆893億円（同25.3%）で、前年に比べ1.9%増加した。
これは、ねぎ、レタス等の価格が上昇したことなどによる。
- ウ 果実の産出額は7,557億円（同9.2%）で、前年に比べ2.2%減少した。
これは、みかんの価格が低下したことなどによる。
- エ 花きの産出額は4,051億円（同4.9%）で、前年に比べ1.5%増加した。

(2) 畜産部門

畜産部門の産出額は2兆4,787億円（総産出額に占める構成比30.0%）で、前年に比べ1.1%増加した。

これは、肉用牛、豚及び鶏の産出額が増加したためである。

- ア 肉用牛の産出額は4,847億円（同5.9%）で、前年に比べ1.4%増加した。
これは、価格が低下したものの、生産量が増加したことによる。
- イ 乳用牛の産出額は7,311億円（同8.9%）で、前年に比べ2.3%減少した。
これは、生乳の生産量が減少したことによる。
- ウ 豚の産出額は5,233億円（同6.3%）で、前年に比べ5.1%増加した。
これは、価格が上昇したことによる。
- エ 鶏の産出額は6,755億円（同8.2%）で、前年に比べ2.6%増加した。
これは、鶏卵の価格が低下したものの、生産量が増加したことによる。

表2 農業総産出額

区 分	産 出 額				対前年増減率
	平成19年	構成比	平成18年	構成比	
	億円	%	億円	%	%
農業総産出額	82 585	100.0	83 322	100.0	…
うち 耕 種 計	57 196	69.3	58 179	69.8	…
うち 米	17 903	21.7	18 147	21.8	△ 1.3
麦 類	732	0.9	1 454	1.7	…
豆 類	644	0.8	730	0.9	…
い も 類	1 919	2.3	2 027	2.4	…
野 菜	20 893	25.3	20 508	24.6	1.9
果 実	7 557	9.2	7 727	9.3	△ 2.2
花 き	4 051	4.9	3 991	4.8	1.5
工芸農作物	2 614	3.2	2 673	3.2	…
畜 産 計	24 787	30.0	24 525	29.4	1.1
うち 肉 用 牛	4 847	5.9	4 781	5.7	1.4
乳 用 牛	7 311	8.9	7 483	9.0	△ 2.3
豚	5 233	6.3	4 980	6.0	5.1
鶏	6 755	8.2	6 583	7.9	2.6

注：1 水田・畑作経営所得安定対策の導入により、これまで麦類、大豆、てんさい、原料用ばれいしょの産出額に含まれていた交付金の一部が、過去の生産実績に対する交付金として経営体に一括して交付されることとなったため、その交付金の取り扱いを変更した。このため、農業総産出額及び該当する部門別産出額の対前年比較は行っていない。

2 乳用牛には生乳、鶏には鶏卵、ブロイラーが含まれる。

(3) 生産農業所得

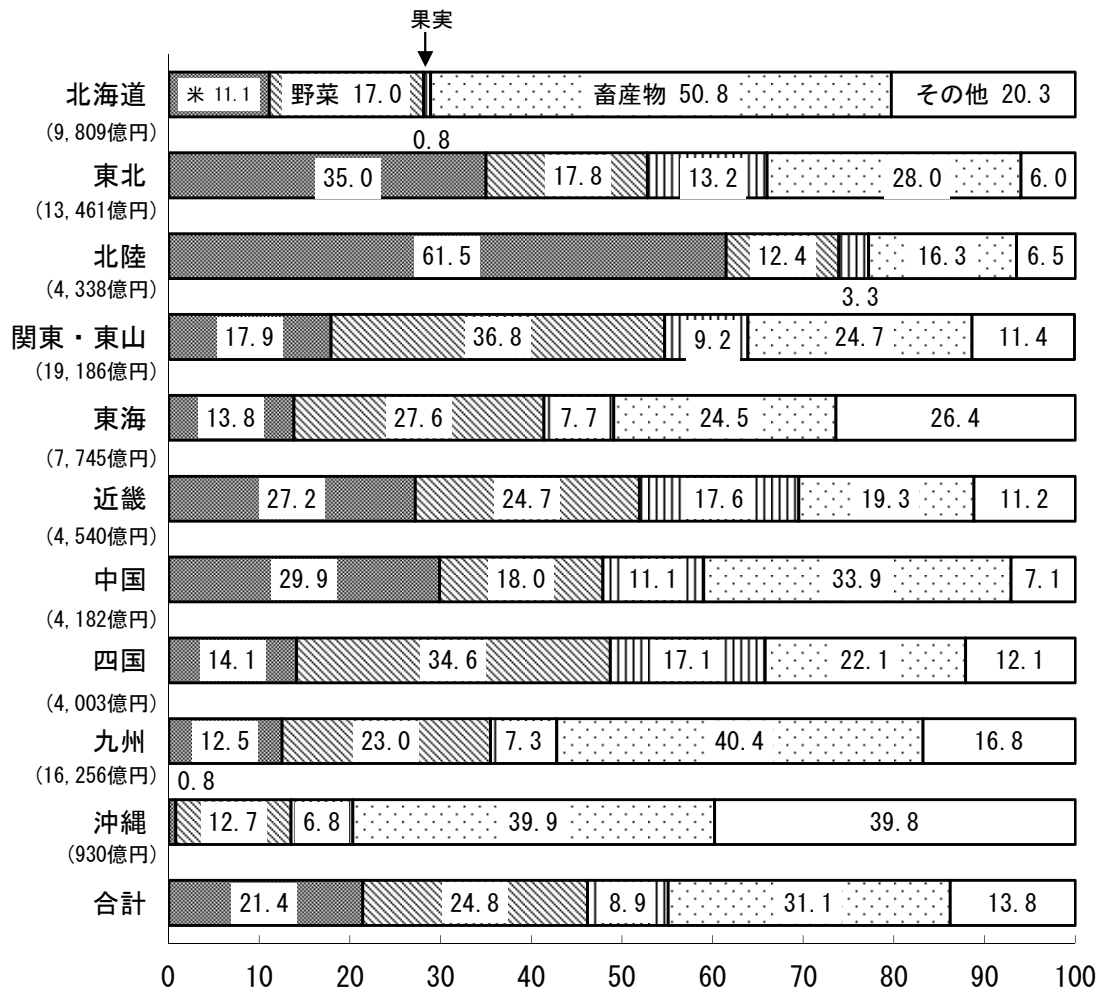
平成19年の生産農業所得は3兆207億円で、前年に比べ1.9%減少した。

2 農業産出額（都道府県別推計）

（1） 都道府県別にみた農業産出額

ア 平成19年の農業産出額について全国農業地域別にみると、東北、北陸及び近畿は米、関東・東山、東海及び四国は野菜、北海道、中国、九州及び沖縄は畜産物がそれぞれ最も多くなっている。

図2 全国農業地域における農業産出額の主要部門別構成比



(%)

イ 主要部門について農業産出額が最も多い都道府県をみると、米は新潟県で1,623億円（部門の全国合計に占める割合は9.0%）、野菜は北海道で1,672億円（同8.0%）、果実は青森県で778億円（同10.3%）、肉用牛は鹿児島県で816億円（同14.7%）、乳用牛は北海道で3,325億円（同45.0%）、豚は鹿児島県で712億円（同13.0%）、鶏は鹿児島県で723億円（同10.0%）となっている。

図3 主要部門における農業産出額の都道府県の構成比

